

# 2歳児クラス 7月 第3回 「でんしゃにのって」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>保:「ガタゴトー ガタゴトー」と絵本持って登場。</li> <li>講:「どちらへ」と表紙の女の子と会話。「おばあちゃんのお家に行くんだって。ちゃんとおばあちゃんのお家まで行けるかな? ちよっと覗いてみましょうね」と会話を広げてお話を始める。</li> </ul>	教材	
		★絵本 ★iPad(シアターセット)	
読み方	①「ガタゴトー」のことばと一緒に身体を揺らし電車に乗っている様子を体感させながらお話を進める ②お話を通して電車に乗るマナー(乗る場所・席を譲る等)や切符の扱い方(今は目にしないことも多い)等についても話ながら進める ③「つぎはワニだー ワニだー」「クマだークマだー」のことばで次に乗ってくる動物を想像させ、子どもから言葉を拾いながら進行する	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本を持って登場。</li> </ul>	

## がくしゅうタイム

活動①	位置	お話を聞いて、それぞれの動物カードを正しい場所に貼ることができる。	
設問	お話を聞いて、動物さんを電車に乗せてあげましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>講:「いろんな動物が乗ってきたね。」</li> <li>保:「ガタゴトー ガタゴトー」プリント提示。「えきー、えきー」と講師に渡す</li> </ul>		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講:「また電車が来たね」「電車の中には誰が乗っている?」動物の名前確認。</li> <li>保:「私も乗せて」と言いながら、うららちゃんカードを提示。</li> <li>講:「どこに座ればいいかな?」とうららちゃんカードを動かす。ゾウの頭の上に置き「ここはどうかな」「何か変だね」等間違い行動を入れ反応を見る。「ここにどうぞって、ゾウさんとクマさんが言ってるよ」「お邪魔します」「どうぞ」「ありがとう」などの会話。うららちゃんを貼る見本。(シールのゴミは皿の中)</li> <li>講:「みんなの所にも電車来るかな?」</li> <li>保:「ガタゴトー! ○○ちゃん駅」と言いながらプリント配布。子ども達に手を伸ばさせ渡していく。続いてうららちゃんカードも「乗せて」と渡していく。</li> <li>講:「うららちゃんをゾウとクマの間に座らせてあげましょう」と場所を指示。</li> <li>子:プリントとカードを受け取り、指示の場所を理解して貼っていく。</li> <li>講:「お客さんがまた来ましたよ」順番にヘビ・ウサギのカードも1つずつ登場させ、貼る場所の指示を出していく。 貼る場所: ・ヘビ→網棚の上 ・ウサギ→ゾウの膝の上</li> <li>子:講師と一緒に貼る場所を確認しカードを貼っていく。</li> <li>講:全部が貼れたところで「みんなも一緒に電車に乗って行こうか」と♪リズムに合わせて電車を動かす。達成感を持って称賛。最後に「電車は車庫に入ります」と回収して終了する。</li> </ul>		P1 P1用うららちゃん・ヘビ・ウサギカード(両面テープ付) 1人各1枚 皿(テープごみ用)
	保育士の役割		<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント提示</li> <li>うららちゃんカード提示</li> <li>「ガタゴトー」とプリント、うららちゃんカード配布</li> <li>テープごみ用皿配備</li> <li>ヘビ、ウサギカード提示、配布。</li> <li>指示の理解できない子のフォロー</li> <li>エレビ演奏</li> <li>プリント、皿回収</li> </ul>
活動②	比較	大中小大きさを比べることができる。	
設問	クマさん一家、それぞれの身体大きさに合うりんごをあげましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>保:「トントントン、こんにちはー」プリント持って登場。「これからお買いもの行くの」</li> <li>講:「誰? そうだね、クマさんだね。こんにちは」とプリントを受け取る。</li> </ul>		教材
活動内容	数にチャレンジ① 講:「クマさん一家何人いるかな? 数えてみよう」「いち・に・さん…全部で3」  「こっちのクマは大きいね、こっちのクマは? 小さいね…こっちのクマさんは? そう、中くらい」と大きさの確認。		P2 P2用大中小りんごシール 1人各1枚 皿(シールごみ用)

<p>※身振り、手振り、声の大きさを大中小を表現する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講：「みんなのところにもクマさん来るかな？」</li> <li>保：「こんにちはー」とプリント配布。（子ども達に手を伸ばさせ渡していく）</li> <li>講：「大きいクマさんどっち？」と指さして確認。同様に小さい、中くらいも確認して、ことばの理解にも繋げる。</li> <li>講：「なになに？」とクマに耳を近づけ「クマさんお腹空いたって言うてる」「何か美味しいものないかなー」と会話。</li> <li>保：「りんごならありますよ」大中小りんごを提示。</li> </ul> <p><b>数にチャレンジ②</b>・講：「りんごいくつあるかな？数えてみよう」 「いち・に・さん…全部で3」</p> <p>クマ同様大きさを比べて「大きいクマさんには…？大きいりんご、はいどうぞ」と子ども達の声を聴き、大中小比較しながらりんごシールを貼る見本行動。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講：「みんなのクマさんもお腹空いてるって言うてる！りんごあげようか？」</li> <li>保：りんごシールを配布。</li> <li>子：クマとりんごの大きさを比較・確認しながらシールを貼っていく。</li> <li>講：「クマさんありがとうって言うてる」と称賛。「元気にお買物行ってらっしゃーい。またねー」とプリント回収。</li> </ul>	<p>保育士の役割</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリント提示</li> <li>・プリント配布</li> <li>・りんごシール提示</li> <li>・りんごシール配布</li> <li>・大小理解確認。理解できない子のフォロ－。</li> </ul>	

<b>数チャレ</b>	<small>ねらい</small>	<b>数</b>	大きさの違う「くま」と「りんご」を数えることができる。	教材
問	クマさんとりんごの数はいくつ？数えてみよう。（3匹・3個）			
内	※<活動②>の中で実施します。			保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	駅名に興味を持たせながら、子ども達に次の登場人物を当てさえながら読むことが出来たか
活動①位置	話の記憶も兼ねながら、「〇〇の上」「横（右・左）」等の位置の言葉を引き出すことが出来たか
活動②比較	クラスの理解度を把握出来たか（繰り返し行っている比較のため） 理解が出来ていない子がいる場合の個別対応が出来たか
数チャレ(3個)	活動②を含む

楽習タイム♪

\*\*\* テーマ・位置 \*\*\*

電車ごっこ

・椅子や積み木を並べて座り、自分がお客さんや運転手さん役になってごっこ遊びを楽しんでみましょう。

**ポイント**

大人は「一番前は運転手さん」「〇〇ちゃんの後ろにお母さん乗るね」「〇〇ちゃんは〇〇ちゃんの前にどうぞ」などと意識して位置のことばを使って表現し理解に繋げていきましょう。  
※家庭ではぬいぐるみなどを使って楽しむと良いですよ。

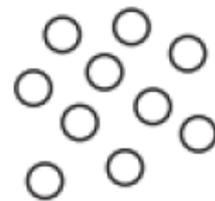


「そこ・ここ・あそこ」の表現から意識して「前・後ろ・上・下・横・中・外」など位置を表す言葉を使っていきましょう。



今月のえかきリズム

\*\*\* しゃぼんだま \*\*\*



えかきリズムの動画はこちら

楽習タイムの動画はこちら